

# 会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	教育総務課
会議名 (審議会等名)	令和5年度 第1回 嬉野市伝統的建造物群保存地区保存審議会		
開催日時	2023年8月1日 14:30~15:30		
開催場所	嬉野市中央公民館 2階 大集会室		
傍聴の可否	○可・不可・一部不可	傍聴者数	0人
傍聴不可・一部不可 の場合はその理由			
出席者	委員	後藤 隆太郎 (リモート参加)、森 繁晴、森四朗、宮崎 幸一、杉光 敬一郎、坂本 紀美子、高島 郁子、森 聡子、峯崎幸清 (欠席者、伊東 龍一、大森 洋子、松尾 光一、三島 伸雄)	
	事務局	教育部長、教育総務課長、教育総務課副課長、教育総務課職員3名	
	その他	設計士4名	
会議の議題	別紙のとおり		
配布資料	(1) 議題 (2) 名簿 (3) 各種図面		
審議等の内容	別紙のとおり		

# 審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	教育総務課
議 題	令和5年度事業の進捗について		
内 容	事務局より、今年度事業、大雨による被害の現況報告をおこなった。		
審議経過	事務局	<b>今年度事業</b> a 家の施主都合による取止め、b 社の今年度申請について報告。 (質疑なし)	
	事務局	<b>大雨被害</b> c 家蔵の被害、d 寺の環境物件の倒木について報告。引き続き、環境物件被害については、方向性の審議に移行。 (質疑なし)	
	委員	<b>d 寺の環境物件 (樹木)</b> 寺の意向を伺いたい。	
	事務局	倒木後、①同种植替え、②異种植替え、③植替えなし、について、寺と協議したが、特に希望はないとのこと、また、審議会の意向に従うとのことだった。	
	委員	倒木前後で見た目に変化はない。また植替えても台風等で倒木する可能性があると思われる。	
	委員	石畳があり、木が育つ環境ではない。木の直前まで車が停車している。	
	委員	寄進者は誰か、環境物件がなくなったら石の柱は必要ない。	
	委員	市内在住者。石柱は特定物件か否か。	
	事務局	非特定物件である。石柱は抜いて、現地に仮保管している。	
	委員	環境物件が無くても違和感がないとの意見が出ているが、あった方が良いとの意見はあるか。 (議場であった方が良いとの意見は特になし)	
委員	檀家とも話しあった方が良いのではないか。 寺と檀家と協議し、その方向性は市に一任でも良いか。 一同異議なし		
その他			

# 審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	教育総務課
議 題	令和6年度 事業計画(案)について		
内 容	事務局より、概要説明をおこなう。設計士が補足をおこなう。		
審議経過	事務局	<b>e家</b> 物件の説明。①居蔵のため市の補助交付要綱に則り補助金の増額で良いか。②平入風の現在の姿に修理で良いか。③外壁塗装の赤色について審議頂きたい。	
	設計士	補足だが、当物件は立派な建物である。施主はようやく修理の希望を出されたなどの印象。	
	委員	①について一同、異議なし	
	事務局	②について大まかな異論はないが、用語として、「平入風の改造」は不適切ではないか。「居蔵の平屋根」が適切ではないか。	
	設計士	用語について、分かりやすさを優先した。委員の意見は最もである。施主は金額の面で、今まで折り合いがつかなかった面もあり、どこまで修理するか金額について心配がある。詳細な調査もこれからであり、(2棟を合体したとの特殊性も踏まえ)、ここで決定しないでもよいのではないか。	
	事務局	国庫補助の事務作業としては別途進め、意匠は継続審議としたい。一同異議なし	
	事務局	<b>f寺</b> 物件の説明。石垣およびその上部にある塀の修景を施主は考えている。ここで意匠の決定はせず、境内ではあるが別の箇所の塀の姿に修景が適切か、意見を頂きたい。	
	委員	山下地区に、昭和41年砂防工事をした山肌があり、その下には6軒の民家がある。現状、山肌から小規模な細石の落石が通学路に確認される。今回の石垣の修理と同一のニュアンスで要望が出ていると思われる。景観的な配慮の問題も出てくると思う。	
	事務局	安全第一を前提に、関係各所と景観面は配慮する。	
	事務局	塀について、後にメール等で頂き、再考したい。	
事務局	学識経験者には別途メールにて審議する。		
その他			

# 審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	教育総務課
議 題	その他		
内 容	事務局より、街なみ環境整備事業について説明する。		
審議経過	事務局 委員	御蔵馬場西線の美装化の説明 色の検討はどうか？まちなみてらすの前も土風の色にしてあり、昔風の土の色にすると連続性がある。	
	事務局	色については検討する。	
その他			